



平成30年2月8日

各 位

会社名 東海汽船株式会社
代表者名 代表取締役社長 山崎潤一
(コード番号9173 東証第2部)
問合せ先 専務取締役 石川寛治
(TEL 03-3436-1131)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成30年2月8日開催の取締役会において、以下のとおり、平成29年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、平成30年3月27日開催予定の第193回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定であります。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年2月9日公表)	前期実績 (平成28年12月期)
基準日	平成29年12月31日	平成29年12月31日	平成28年12月31日
1株当たり配当金	20円00銭	未定	20円00銭
配当金総額	43百万円	-	43百万円
効力発生日	平成30年3月28日	-	平成29年3月24日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

※当社は、平成29年7月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり配当金を算定しております。

2. 理由

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しており、財務体質の向上を図りながら、内部留保の充実にも留意しつつ、安定配当の維持に努めることを利益配分の基本方針としております。

平成29年12月期の当社の期末配当につきましては、経営環境に不確定要素が多いとして、配当予想を未定としておりましたが、今後の事業環境や、企業基盤の強化のための内部留保等を総合的に勘案し、1株当たり20円の配当を実施する方針といたしました。

以 上